

ビジネス読書会導入法

～計画・募集編～

[一般読書会版]

ビジネス読書会が提供する「ダイジェスト（30分）読書法」を用いた読書会の計画・募集を行う方法をお伝えするマニュアルです。

Presented by ビジネス勉強会

著作権について

このファイルは、著作権法で保護されている著作物です。テキストデータ、音声データ、動画ファイルなどの使用に際しましては、以下の点にご注意下さい。

著作権は、著者である、運営団体ビジネス勉強会（以下、当会）に属します。

著作権者の事前許可を得ずにして、コンテンツの一部または全部を、あらゆるデータ蓄積手段（印刷物、ビデオ、テープレコーダーおよび電子メディア、インターネット等）により複製および転載することによる一般公開、転売や販売を禁じます。

以上に記載した行為により著作権者が不利益を被ったと判断した場合、該当する行為を行った者に対し、著作権法等、関係法規に基づく手続きにより法的手段により損害賠償請求などを行う場合があることを予め御了承ください。

なお、ビジネス勉強会では、セミナーや講演活動、勉強会などにおいて、当コンテンツを電子データではなく印刷物として活用することを、当会へのご連絡いただいた場合において認めています。

もし、参加者に配布を検討している場合は、当会までお問い合わせください。

また、ビジネス勉強会の会員様が経営・所属する会社や店舗で社内研修・スタッフ向けの勉強会など、業務の作業指示として利用する場合以外は、利用する旨、簡単に電子メールや当会のコミュニティ（SNS）の投稿などで当会に報告ください。

また、状況の変化に応じて、著者は、本コンテンツ及びビジネス勉強会のサービスを通じた情報提供で表示した見解とは異なる見解を表現する権利を有しています。

なお、当データは、いかなる成果も保証するものではなく、また、いかなる誤り・不正確・不作為に対して著者・WEB上の配布サービス・紹介者などに一切責任を負うものではないことを御了承ください。



目次

はじめに	3
月に3冊でTOP10%に！？こんなに本は読まれていない。	4
ダイジェスト読書法とは？	6
読書会を開催しよう！	7
ビジネス書の選び方	8
ビジネス書の読み進め方	9
読書会の形式を選ぼう	10
テーマについて	11
どれぐらいの規模でやるか	13
場所をどうするか（WEB読書会以外の場合）	14
開催の心構え	15
参加者を募集しよう！	17
募集の際のルール	24
参加者のスカイプアカウントを追加しよう！（WEB読書会のみ）	25
主催者の前提	27
おわりに	29



はじめに

ようこそ！

ビジネス読書会導入法～計画・募集編～[一般読書会版]を手にとっていただきありがとうございます。

当マニュアルは、ビジネス勉強会が推進するビジネス読書会において導入している「ダイジェスト読書法(30分読書法)」を使った「ビジネス読書会」の計画・募集についてお伝えするマニュアルです。

色々なビジネス書には、その著者の体験やノウハウが書かれています。

ビジネス書を読むことによって、そういったものをインプットし、日々の仕事や生活に役立てることができるようになります。

ですが、やはり「ビジネス書を読む」ということは、世間一般的には非常にハードルの高いものとされており、なかなか本と触れ合い、様々な刺激を得る機会を持っていない方が多いのが現状です。

そこで、ビジネス勉強会では、この「ダイジェスト読書法」を提案し、実際に読書会を開き、その場で参加者の方々に、

「これでほんとにいいの？これなら本が苦手な私にもできる！」

「積んである本がやっと片付けられそう！嬉しい！」

「本を探しに行くのが今からワクワク楽しみです！」

と感想をいただける、素敵な体験を提供しております。

当マニュアルを手にとっていただいた、ということは、あなたは読書会の開催についてご興味がおありになる、ということだと思います。

当マニュアルを参考に、「本がこんなにシンプルに読めることの感動」を伝えるエバンジェリストになっていただけるのを楽しみにしております。



月に3冊でTOP10%に！？こんなに本は読まれていない。

これからビジネス読書会の開催方法をご案内していきますが、その前に読書を取りまく現状をご紹介します。

- 年収 800 万円以上の人の本代（月額購入費）は 2,910 円、400－800 万円：2,557 円、400 万未満：1,914 円であり、読書量は年収に正比例する。（日経新聞調べ）
- 年 10 冊以上読む人は、年収 500 万円未満の人では 7%にとどまったのに対し、年収 500 万円以上の人では 20%と約 3 倍にもなった。（リクルートエージェント調べ）
- 大学生の 40.5%が読書時間がゼロ、と回答（大学生協連調べ）
- 「1 ヶ月に一冊も本を読まない」と答えた人が全体の 46.1%であり、「月に 1,2 冊は読む」と答えた人が 36.1%、「月に 3,4 冊」が 10.7%。（文化庁調べ）

このように、本を読む人は非常に少ない、という統計データが各機関から続々発表されています。

さらに、これらのデータは小説等が含まれることも多いため、「ビジネス書」に限って言えばさらに限られた割合の方しか読んでいません。

少し大げさになりますが・・・

月に3～4冊ビジネス書を読めば、TOP10%に入ると考えることもできます。

ですが。

やはり、本を読むことの少ない方から話を聞くと、ダントツの多数派の意見として「時間がない」とのお答えをいただきます。

そう、「時間がないから読めない」ということです。

これが、このダイジェスト読書法を強くオススメする最大の理由の一つです。

30分読書法で、時間がなくてもビジネス書が読めるようになり、そして慣れてきたら2冊目、3冊目・・・気付いたら数十冊、なんてことも。

そういった背景から、私たちビジネス読書会は、一人でも多くの方に、このダイジェスト読書法を習得していただき、ビジネス書をどんどん読めるようになっていただきたいと思います。



また、私たちビジネス読書会では、読書会・社内研修・勉強会などを通し、

●日本 TOP10%入りの社会人を増やす！

↓

●日本 TOP10%入りの社会人で構成された、日本 TOP10%入りのお店や会社を増やす！

ことを掲げて、一人でも多くの方にビジネス書に触れていただき、読んでいただきたいと考えています。また、そのために全国各地で読書会を開催し、店舗・社内の早朝勉強会や研修、30分読書法を習得できる読書会を日本中に広めています。

もちろん、ビジネス書だけを読め、ということではありません。

小説から学ぶこともあれば、スポーツの本から学ぶこともたくさんあると思います。

ですが、やはり一番手に取りづらく、とっつきづらいのがビジネス書。

ぜひ、当マニュアルを手にとっていただいた今この時から、私たちと共に読書の壁を壊していきましょう！



ダイジェスト読書法とは？

ダイジェスト読書法の詳細については、「ホームスタディパッケージ」に譲りますが、少しふれておきます。

ダイジェスト読書法とは、その名の通り

「ダイジェスト（30分程度）でビジネス書やノウハウ書を読む読書法」です。

従来の読書法だと、ほとんどの方が小さいころから「前から読む」ことを教えられています。「最初から読もう」とするわけですね。

一概に間違い、というわけではありませんが、時間のない社会人だと、どうしてもこの読み方だと時間がかかります。

結果的に、飽きて読まなくなったり、読んでも記憶に残らなかったり、そもそも「読もう！」と身構えた結果本棚に手つかずで置かれていたり。

これは非常にもったいないと思います。

そんな悩み・欠点を補うものがダイジェスト読書法なのです。

従来の読書法とダイジェスト読書法の違い

従来の読書法

- ・とにかく前から順番に読む
- ・ついだらだら読んでしまう
- ・時間がかかる
- ・時間をかけたのに記憶に残らない
- ・ページ数の多さに辟易する
- ・読む気にならず途中で断念する
- ・手つかずの本が増えていく
- ・読むスピードや理解力に個人差が出るため苦手意識が出る

などなど・・・



ダイジェスト読書法

- ・30分でかなりの情報を得られる
- ・通勤時間や空き時間に読める
- ・書店で本を探しやすくなる
- ・速読などの特殊な技術を必要とせず、本当に誰にでもできる
- ・多読ができるようになる
- ・何度も読む本、じっくり読む本、さくっと読む本などにカテゴライズできる

などなど・・・



読書会を開催しよう！

私たちビジネス勉強会の推進する「ビジネス読書会」ですが、この読書会には、様々なパートがあります。

全てのパートは、「参加者様がダイジェスト読書法を習得し、パラダイムシフトを起こし、感動し、ビジネス書に触れるきっかけをつかみ、読書ライフをスタートしてもらう・より充実したものにしてもらう」ためのもの。

特に、グループにてシェアをし合うパートは、いつも非常に盛り上がり、話し足りない方は読書会が終わった後のお茶会や飲み会などでも本話をされるぐらい。

自分とは違う視点を取り入れるチャンスでもあり、アウトプットの間でもありますので、非常に学習効果も高いものがあります。

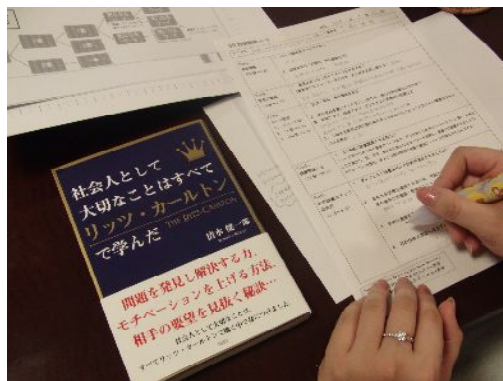
また、読書仲間が見つかるのも非常に大きなメリット。
オススメ本を紹介し合ったり、一緒に読書会を開いたり、ダイジェスト読書法をきっかけに一気に本を読むハードルが下がるので、みなさん生き生きしてらっしゃいます。

当マニュアルは、「全国各地のビジネス読書をしたい人々」を繋げ、読書会を各地で開催していただくための「読書会開催の手引書」です。

ぜひ、全国のビジネス書リーダーと繋がっていただき、あなたの読書ライフを楽しく充実させるために、読書会を開催したり、読書会に参加してください。

※ビジネス読書会の開催は、「ビジネス読書会（facebook グループ）」にて随時ファシリテーターさんや主催/進行役をする人が開催を行っております。ぜひ、ビジネス読書会にご参加いただき、共に本を読んでいきたいと思っております。

（「ビジネス読書会（facebook グループ）」はビジネス勉強会会員様限定です。）



ビジネス書の選び方

「これから本を読むことにワクワクしているけど、ビジネス書の選び方がわからない！」
そんな声をいただくことがあります。

ビジネス読書会では、あなたの読書の習慣や目的に応じたビジネス書の選び方を取り入れています。

また、アンケートなどにより、こういった本を読めばいいか、人がオススメしている本はなんなのか、などを知ることができます。

読書会でこういった本を読むのか、参加者への推奨図書なども知ることができますので、ぜひご活用ください。

ビジネス勉強会のご入会もご検討ください。

「初めて読む人」「数冊読んだことがある人」「ビジネス書上級者」まで、ビジネス勉強会が主催する読書会でアンケート調査をしてまとめます。

別途、そちらをご覧くださいと、良書や多くの人のオススメ本など、ビジネス書を選ぶ助けになるでしょう。

また、ビジネス勉強会に入会いただければ、自分に必要なビジネス書や読むべき書籍、読みたい本、ビジネス書の探し方がわかります。

既にご入会の方は、ぜひ参考にしてください。

まだご入会いただいていない方がいらっしゃれば、ぜひビジネス勉強会の入会をご検討ください。

当マニュアルを受け取られた方には、既に E メール（30 分読書法メールレッスン講座）にて期間限定の無料体験クーポンをお送りしておりますので、ぜひチェックしてください。

また、未登録の方はこちらよりクーポン請求が可能です。

<http://business-study.com/click/18/>

（※なお、クーポンの内容は変更になる可能性がございます。予めご了承ください。）



ビジネス書の読み進め方

ビジネス読書会では、「ビジネス書の読み進め方」として、「ダイジェスト読書→読書方法の選択」以外にも次のようなビジネス書の読み進め方もお勧めしています。

興味が持てるものを選ぼう

いきなりハードカバーに挑もうとすると、なかなか難しいかもしれません。

初めはビジネス漫画でもいいですし、ストーリー仕立ての本でも OK。

興味の持てるような軽い内容の本でも大丈夫です。

好奇心があなたの読書ライフの助けになってくれるはずです。

簡単なものから本格的なものに読み進めよう。

本格的な、詳細な知識を伝える専門書のようなものに、初めから取り組むよりも、まずは入門書のような本を読み、広く知識・理解をアップさせてから専門書に移行する方が安全ですし、効率もアップします。

勉強しないといけない分野では複数書籍、多読していこう！

本に慣れてくると、ビジネス書を読むことに対して抵抗がなくなり、どんどん読めるようになります。

勉強したい・しなければならない分野では、1 分野で数冊、十数冊の書籍を読むことを目指すことができます。

その結果、様々な角度の視点や意見をインプットすることができ、効率の良い学習ができるようになります。

これらの読み進め方も、ビジネス読書会では提案しております。

これらの使い分けにより、きっとあなたの読書ライフは劇的に変化するはず！



読書会の形式を選ぼう

ビジネス勉強会で提案している読書会の形式には、

- ・WEB 読書会
 - ・一般的なリアルに集まって行う読書会（リアル読書会）
- の2パターンがあります。

どちらを選択いただいても OK。

ファシリテーターを経験したい、読書会を開いてみたい、会社やお店に導入したい、など、みなさんそれぞれ目的が異なりますので、ご自身の状況にあった形式を選択してください。

WEB 読書会の特徴

- ・5名程度の小規模読書会がメイン
- ・スカイプや USTREAM などの通話システムを活用するためすぐにスタートできる
- ・場所を借りる必要がない
- ・パソコンがあれば自宅以外でもできる（会話しても大丈夫な場所）
- ・コストがかからない

リアル読書会の特徴

- ・大人数でも開催できる
- ・シェアを盛り上げやすい
- ・著者を招いたり、ワークショップと組み合わせたりのカスタマイズが容易（※）
- ・社内研修や他社との合同研修、お店のスタッフの成長のためなどの導入も可能（※）
- ・自分の著書を読んでもらうなどの読書会も可能

※ビジネス勉強会会員様向けに、別途「読書会進行マニュアル」を、読書会の形式に併せた形で複数ご用意しております。ご興味がある方はそちらをご覧ください。また、会員様向けに、貴社・貴店専用のカスタマイズのご相談も承りますので、ご興味がおありの方はご相談ください。



テーマについて

それでは、まずは開催のために必要な「テーマ」をどうするかを決めましょう。
ここでいうテーマとは、この読書会を通した大枠のテーマです。

読書会には、

1. 特定のテーマを決めず、全員が好きな本・読みたい本を持ち寄って行う読書会
2. 全員同じテーマビジネス書を読む読書会
3. 一つのテーマの元、全員が好きなビジネス書を持ち寄って行う読書会

の3パターンがあります。

それぞれメリットがありますので、開催者であるあなたが決定しましょう。

どちらかという、1冊決まった本を読む方が、参加者さんも参加しやすいようですが、好きな本を持ち寄るのも楽しいですよ！

全員が同じビジネス書を読む場合

- ・決まった本なので参加しやすい
- ・同じ本に対する一人ひとりの視点の違いがわかる
- ・シェアタイムに新しい発見が生まれる
- ・シェアによって1冊の本の記憶への定着が強くなる
- ・ページ数などが同じのため進行しやすい
- ・楽しい！

★1冊の本を掘り下げるイメージ



一人ひとりが持ち寄る場合

- ・知らない本について知識を得ることができる
- ・その場で良書を紹介してもらえる
- ・他の参加者の本のチョイスが面白い
- ・シェアタイムに他の本のアイデアなどを得られる
- ・楽しい！

★横に幅広く知識を得るイメージ



2のように、テーマをある程度絞るのも面白いですね。

例えば、

- ・アイデア発想力をアップするためのアイデア発想関連ビジネス書読書会
- ・営業スキルをアップするための営業関連ビジネス書読書会
- ・読書スキルアップのための読書関連ビジネス書読書会
- ・お客様に喜んでもらってリピート率を上げるためのコミュニケーション関連ビジネス書
- ・集客アップのためのマーケティング関連ビジネス書読書会
- ・ライティングスキルアップのためのライティング関連ビジネス書読書会

など・・・

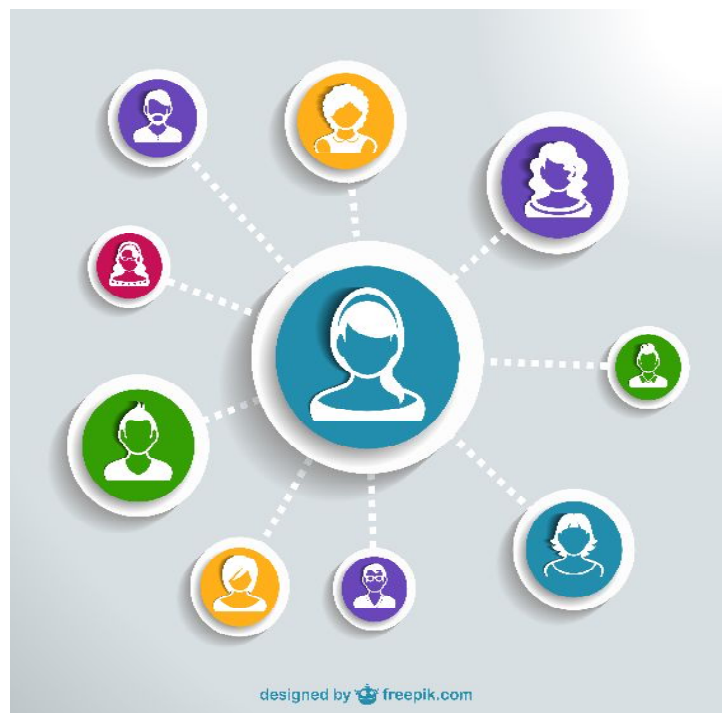
他にもテーマは無限にあります。

この部分は、あなたの興味のあるテーマを選んでください。

そのテーマで参加者を募って、同じテーマに興味を持つ人を集めれば、効率の良い読書会になるはずです。

この「好きなテーマで本が読める」ことが、開催する人の、つまりあなたの最大のメリットです。

2回、3回と開催を重ねていくことで、驚くほどのスピードと濃度で充実した読書ができることを実感していただけたと思いますので、ぜひ楽しんでください。



どれぐらいの規模でやるか

それではこれから実際に読書会を開催していくわけですが、まずはだいたいの規模を決めましょう。

- ・WEB 読書会か、リアル読書会か
- ・何人ぐらいで開催したいか
- ・何人ぐらい集められそうか

の観点から考えます。

規模のカテゴライズとしては、

- ・ 3 ～ 5 人の小規模読書会
- ・ 6 ～ 10 人の中規模読書会
- ・ 15 人以上の大規模読書会（もちろん 20 人、30 人ともっと大規模開催も！）

の各規模を想定するものとします。

初めて開催する！など、読書会開催にまだ慣れておられない場合、3 ～ 5 人程度の少人数での開催がオススメです。

WEB 読書会が最も敷居が低く、時間や場所の融通も効くのでオススメです、とにかく、少人数であることで、参加者さんとのコミュニケーションが取りやすく、安心して進行できます。



場所をどうするか（WEB 読書会以外の場合）

WEB 読書会ではなく、リアルな読書会を行う場合、場所はどこで開催するかをイメージしておきましょう。

場所の選択肢はかなり広いです。

- ・ カフェ
- ・ ブックカフェ
- ・ 貸し会議室
- ・ 社内の会議室
- ・ 公民館・区民間
- ・ 商工会議所のセミナールーム
- ・ 各地の図書館・学校

などが選択肢に上がると思います。

どこでやるかを決めたら、事前に連絡をしておいてください。

場所代がいくらなのか、を事前に割出しておかないと、募集の際に告知することができません。

また、カフェなどの場合、他のお客様もいますし、迷惑にならないように、「複数人でコーヒーを飲みながら読書を 1 時間ほどしたいのですが大丈夫ですか？」の一言を伝えておくとう安心です。

セミナールームや会議室の場合は、予約が必要なところがほとんどだと思いますので、空き枠をチェックしておくといいと思います。



開催の心構え

開催者として楽しもう！

ダイジェスト読書法の目標は、

- ・読書力のアップ
- ・読書への抵抗の削減
- ・アウトプットすることによる学習の加速
- ・仕事や日常生活の中で役立てる

ことです。

ビジネス読書会は、読書会の開催を通して、日本 TOP10%入りの社会人を増やす！→日本 TOP10%入りの社会人で構成された、日本 TOP10%入りのお店や会社を増やす！ことを目指しています。

あくまでも「ファシリテート」

ルールといっても、堅苦しいものではありません。

あなたの好きなような形で進めていただいて OK です。

ですが、下記は学習効果を高めるために、ぜひ整えてください

1. リラックスできる環境を作る

まずは、できるだけあなたがリラックスできる環境で取り組みましょう。

慣れてくれば、カスタマイズして電車の中でもスムーズに取り組めたりしますが、初めての方や、まだ慣れてないな、という方は、リラックスできる環境で取り組んでください。

2. 楽しむことを忘れずに

本を読むことは本来、辛いことではありません。

これから、30 分で本が読める体験をしていただきますが、その楽しさを味わう心構えで取り組んでいただけると、より充実したものになります。



「初めて」ということを伝えておこう

初めてファシリテートをする場合、色々と戸惑うことも出てくるかもしれません。

その場合にも、参加者さんたちにも手伝ってもらう姿勢を持ち、「初めてなので緊張していますが、一緒に読書会を楽しいものにしていただけると嬉しいです」という態度で臨めば、参加者さんはお手伝いしてくれるはずです。

無理に自分にプレッシャーをかけず、助け合って楽しいものにしましょう！

アウトプットを前提に進めよう

学習効果を最大限に高めるために、アウトプットを前提に、これからのダイジェスト読書法を進めていきましょう。

アウトプットとは、自分の「外」に学んだことを表現していくこと。

「本を読む」ことはインプットに当たりますから、アウトプットは本で読んだことをお好きな形で表現していくことです。

読書会では、参加者同士、読んだ本について話し合うことで、その場でアウトプットすることになり、しかも他の方の視点も聞くことができて一石二鳥です。

他にも、読書会終了後に Facebook やブログで、読書会の感想や本を読んだ目的、感想などを書く。

ダイジェスト読書法で読んだ内容を、あなたの言葉で書くことで、アウトプットになります。

本を読む、特にビジネス書を読む場合、ぜひアウトプットを念頭に、本を読むことをオススメします。



参加者を募集しよう！

どのようなテーマで読書会を開催するか、WEB 読書会かリアル読書会か、どこで開催するか、何人ぐらいの規模で開催するかをイメージしたら、いよいよ募集です。

募集のフローと、募集用のひな型をご用意しましたので、まずはこちらのフォーマットに則って募集をかけてみてください。

なお、募集の方法は様々なものがあります。

- ・ 上司・同僚・後輩など職場の人に声をかける
- ・ 友人に声をかける
- ・ Facebook で呼び掛ける
- ・ 読書仲間に声をかける

他にも様々な方法があります。

自分にあった方法で人を集めましょう。

大規模になれば、社内報などを利用することになるかもしれません。

ビジネス勉強会の会員様は、ビジネス読書会の Facebook グループにご参加いただいておりますので、ここでは Facebook グループで募集する前提でお話します。



募集のひな型

募集の際に、下図の項目を埋めていただければ、あとは Facebook グループでイベントを作成するだけになります。

穴埋めをしてみてください。

テーマ	
テーマ本の有無	
日時	
募集人数	
開催場所	
内容	
留意事項	

実施時間は、1 時間～1 時間半ぐらいが目安です。

30 分でも大丈夫なのですが、読書会は、人と人が話し合える貴重な場。

つまり、できるだけその場でアウトプットをし合うべきです。

そうすると、シェアの時間をある程度取る必要がありますので、最低でも 1 時間、できれば 1 時間半を設定することをオススメします。



■募集要項サンプル

テーマ	あなたの好きなビジネス書を読もう
テーマ本の有無	なし（自由）
日時	2014 年 5 月 12 日(月)7:00～8:00（A.M）
募集人数	5 名（ただし、多少の増員は可能です。）
開催場所	WEB 読書会（WEB で行いますのでご自由に）
費用	無料
内容	<p>あなたの読みたいビジネス書を持ち寄って読書会を行います。</p> <p>本棚にしまってある本、まだ読んでない本、久しぶりに読みたい本、今の仕事に役立ちそうな本、気になっているベストセラーなどなど・・・</p> <p>特に制限は設けておりませんので、ご参加希望の方はお気軽にご参加ください。</p>
留意事項	<p>参加条件は下記です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書が目的の方 ・ 参加者同士フォローし合えるパーソナリティの方 ・ 他の方の意見を聞ける方 ・ 他人の価値観を尊重できる方 ・ スムーズな進行にご協力いただける方 <p>円滑な読書会の進行を妨げるような方のご参加はお断りすることがあります。</p> <p>また、途中退席をお願いする場合もございますので、予めご了承ください。</p> <p>また、無断欠席等は進行に影響しますので、特別な事情がある場合を除いて、必ず進行役の岸本までご連絡ください。</p>



※認定ファシリテーターを目指す人は注意してください。

ビジスタ主催のビジネス読書会フェイスブックグループで参加者募集することが認定条件になっています。

ご興味がおありの方は、「認定申請の手引き」をご覧ください。

ビジスタ会員ページやビジネス勉強会のフェイスブックグループに案内があります。

ご案内はこちら↓

<http://business-study.com/click/16/>

(※ビジスタ会員様限定ページです。会員様はログイン後、ダウンロードしてください。)



募集の方法

募集は、Facebook のイベント機能を利用するのがオススメです。
もちろん、ビジネス読書会グループで告知なども行うことができます。

また、ご自身の媒体（ブログ・メルマガ・Facebook など）で告知をして、参加者を募ることも可能です。（ただし、ビジネス読書会グループはビジネス勉強会会員様限定ですので、お試し入会していただく必要があります。）

すでにビジネス読書会グループにご参加いただいている方は、そのまま下記の要領で作成できます。

まだご参加いただいていない方は、左サイドバーの「イベント」から、同じように作成してください。

STEP1 : 「イベント」をクリックし、「イベントを作成」をクリック

The screenshot shows the Facebook page for 'ビジネス読書会' (Business Book Club). The top section features a promotional banner with the text '今こそ、紙の本を読もう。' (Now is the time to read paper books) and 'You're never alone with a book'. Below this, a list of statistics is displayed: '読書量は年収に比例する。(日経調べ)' (Reading volume is proportional to annual income. (Nikkei survey)), '大学生の40.5%が読書時間ゼロ(全国大学生協連)' (40.5% of university students have zero reading time (National University Students Association)), and '1ヶ月に一冊も本を読まない人が半数弱。(文化庁調べ)' (Fewer than half of people don't read a single book in a month. (Ministry of Culture survey)). The banner also lists the club's offerings: '30分で本が読める読書法ノウハウ' (Reading method know-how that allows you to read a book in 30 minutes) and '会社・お店への読書会導入ファシリテートが身につくビジネス読書会です。' (Business book club where you can learn facilitation skills for introducing book clubs to companies and stores).

The main content area shows the 'イベント' (Events) tab selected, with a red box highlighting the '+ イベントを作成' (Create Event) button. Below this, a message states: 'ビジネス読書会には過去のイベントがありません。イベントを作成' (There are no past events for Business Book Club. Create an event).

The right sidebar displays the '基本データ' (Basic Data) for the group, showing 'メンバー4人' (4 members), '非公開グループ' (Private Group), and options to 'このグループに投稿できる情報' (Information you can post in this group) and '説明を追加' (Add description). It also shows 'メンバー4人・メッセージ・メールで招待' (Invite 4 members via message or email) and a button to '+ グループメンバーを追加' (Add group members).



STEP2：イベント概要を記入してイベントを作成

後で修正できますので、完璧でなくても大丈夫です。

先ほどの募集のひな型に書いた文章をそのままお使いください。

イベント名はわかりやすいように

「あなたのお名前」

+

「〇〇読書会」

としてください。

こちらに募集の概要を記載します。

なお、この部分はあとで修正できますので、ご安心ください。

場所と時間はこちらにも入力しましょう。(WEB 読書会の場合は場所はありません。)

ビジネス読書会の新しいイベントを作成

名前

岸本ビジネス読書会

詳細

■テーマ

あなたの好きなビジネス書を読もう

■テーマ本の有無

なし (自由)

■日時

2014年5月12日(月)7:00~8:00 (A.M)

■募集人数

5名 (ただし、多少の増員は可能です。)

■開催場所

●●駅前のスターバックス

■内容

あなたの読みたいビジネス書を持ち寄って読書会を行います。

本棚にしまっている本、まだ読んでない本、久しぶりに読みたい本、今の仕事に役立ちそうな本、などなど・・・

特に制限は設けておりませんので、ご参加希望の方はお気軽にご参加ください。

■事前に準備していただくもの

- ・あなたが読みたいお好きなビジネス書1冊
- ・ボールペン、カラーペン、色鉛筆などの筆記用具
- ・A3~A4の読書関連メモ用のノート・白紙
- ・スマートフォン・携帯・デジカメ

■留意事項

参加条件は下記です。

- ・読書が目的の方
- ・参加者同士フォローし合えるパーソナリティの方
- ・他の方の意見を聞ける方
- ・他人の価値観を尊重できる方
- ・スムーズな進行にご協力いただける方

円滑な読書会の進行を妨げるような方のご参加はお断りすることがあります。

また、途中退席をお願いする場合もございますので、予めご了承ください。

場所

📍 東京駅 (Tokyo Station)

開始

2014/5/12

7:00

UTC+09

終了

2014/5/12

8:00

天気

☁ 雨の可能性 19°C / 17°C

プライバシー

📖 ビジネス読書会

☒ 全てのメンバーを招待

作成する

キャンセル



これでイベントの作成が完了しました。
イベントページはこのようになります。

5月
12

ビジネス読書会

招待者のみ · 主催者: Kentaro Kishimoto

主催者 ▾ 招待 編集 ...

🕒 2014年5月12日 7:00 - 8:00
来週 · 19°C / 17°C 雨の可能性

📍 東京駅 (Tokyo Station)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目9-1 [地図を表示](#)

■テーマ
あなたの好きなビジネス書を読もう

■テーマ本の有無
なし (自由) ... [もっと見る](#)



招待されている人

1
参加予定

0
未定

0
招待済み

友達を招待

+ このイベントに

👤 チャット (1)

これでイベントの作成は完了です。

募集の際のルール

募集の際には、必ず下記のルールを守ってください。

これは、主催者であるあなたが円滑に読書会の参加者を募集し、かつ参加者も読書を楽しむようにするためのルールです。

- ・一人ひとりビジネス書読書の目的は異なります。他人の目的や価値観を尊重しましょう。
- ・公序良俗に反するような内容の書籍は控えた方がいいでしょう。なお、ビジネス読書会内での読書会においては、他の参加者さんが不快に感じる読書会は禁止しています。
- ・時間は余裕を持って設定しておきましょう。
- ・カフェや図書館、セミナールームやオフィスなどリアルな場で行う読書会は、自社所有など融通が効く場合を除いて、事前連絡するようにしましょう。
- ・なんらかの事情で参加者さんが直前でキャンセルされるなどのケースがまれにあります。成熟した大人同士として、主催者と参加者の間で連絡を取るようにしてください。



参加者のスカイプアカウントを追加しよう！（WEB 読書会のみ）

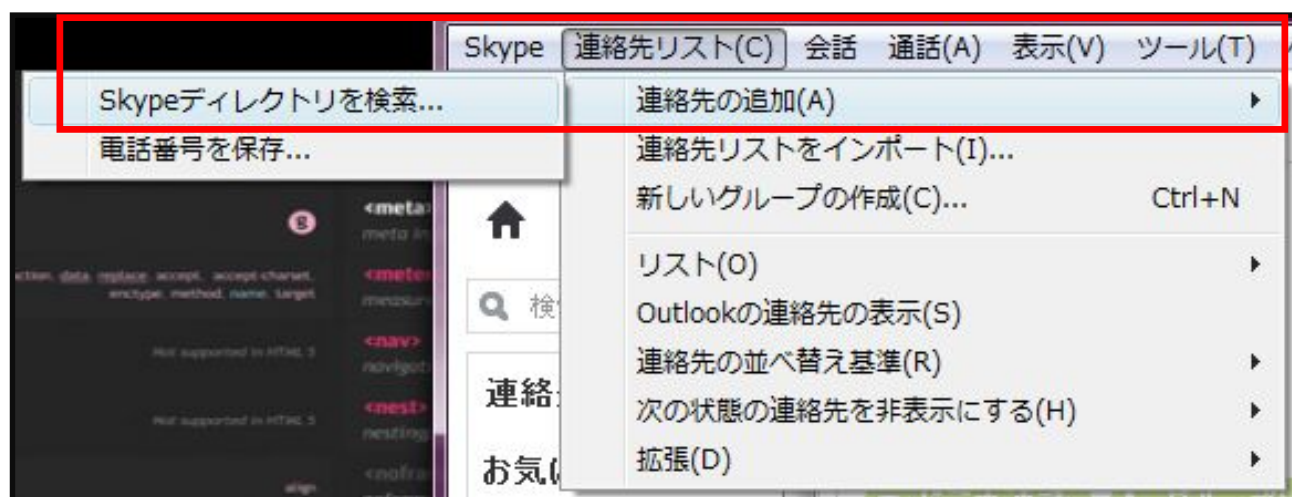
WEB 読書会を行う場合、イベントの作成が完了したら、イベントへの投稿で、参加者さんにスカイプ ID を記載していただきましょう。



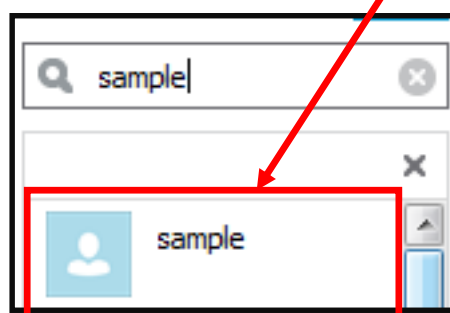
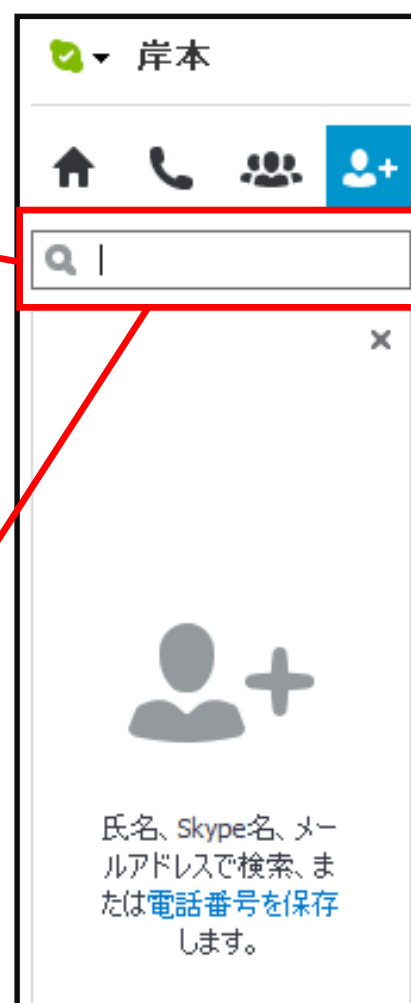
このように、参加者さんに記入していただきましょう。

記入していただいたら、主催者であるあなたのスカイプから、参加者さんの ID を検索し、追加します。

その後、参加者さんがそれを承認すれば、正式にお互いのアカウントが繋がります。



検索ボックスに参加者さんの ID
を記入して検索



主催者の前提

これで、読書会の計画・募集は完了です。

これから実際にあなたが読書会を主催し、進行を行うわけですが、その前提をお伝えしておきます。

■明るく楽しく

やはり、声のトーンや表情などが「明るく楽しそう」であることが何より大切です。

■参加者さんの意見や姿勢を称えよう

参加者さんは、みなさん貴重な意見や見解をくれる読書仲間です。

人にはそれぞれ独自の視点や感じ方があります。そこに正解も間違いもなく、一人ひとりの意見があるだけです。

それぞれの意見に耳を傾け、この場に参加してくれたことや意見に感謝の姿勢と称える姿勢を持ちましょう。

■参加者さんを信頼しよう

全てを抱え込む必要はありません。わからない時は聞けば OK。大切なことは読書会が楽しい学びの場になることです。自分一人で全てを解決する必要はなく、積極的にコミュニケーションを取りましょう。参加者さんにしゃべってもらうことは、非常に大切なポイントです。

■創造を楽しもう！

読書会を通じて、一人では思いつかないことを発見したり、思いがけずアイデアが浮かんだり。そういった「創造の場」として、読書会を活用しましょう。

■ゴールは「みんなが楽しむこと」

主催者（進行役・ファシリテーター候補生）は、ダイジェスト読書法など、読書がスムーズに進むお手伝いをし、最終的に、参加者さんもあなたも、「本と読書会」の2つを両方楽しめるようにするために存在します。

初めは緊張するかもしれませんが、「楽しく！」「読書を楽しむ！」「シェアをみんなで楽しむ！」というイメージで臨めば、きっとファシリテートの楽しさに気付くはずです。



読書会の流れ

基本的に、WEB 読書会も、リアルな読書会も、全体的な流れは同じです。

1. 今回のゴール（テーマ）と進行役のあいさつ（2 分）
2. 挨拶+グッドアンドニュー（5 分）
3. ダイジェスト読書法を行う（30 分～40 分）
4. シェア・アウトプット（20 分～30 分）
5. あいさつ・他の読書会について(3 分)

※時間は目安です。読書会の時間を 1 時間にしたのか、1 時間半にしたのか、などによって調整してください。

時間が余った場合、シェア・アウトプットの時間を増やせば OK です。



おわりに

当マニュアルは、「ビジネス読書会計画・募集編[一般読書会版]」です。

実際の進行については、進行が行いやすいようにマニュアルを別途用意しておりますので、そちらをご覧ください。

ビジネス勉強会の会員様は、

- ・WEB 読書会（シングル開催版）の進行マニュアル（※1 回の単発開催で利用）
- ・リアル読書会（シングル開催版）の進行マニュアル（※1 回の単発開催で利用）
- ・WEB 読書会（シリーズ開催版）の進行マニュアル（※続きものの複数開催で利用）
- ・リアル読書会（シリーズ開催版）の進行マニュアル（※続きものの複数開催で利用）

の全てを入手いただけます。

読書会には、様々なメリットがあります。

中でも、ビジネス書を読む、というのは、ともすればハードルが高かったり、理解が進まなかったり、モチベーションがあがらなかったりするものです。

ですが、一緒に読む仲間がいると、不思議と楽しくなり、しかも効率的に読むことができます。

そして、あなたも読書会の「後輩」に、読書会をファシリテートし、案内して、また仲間を増やす。

こういった好循環を、ぜひ読書会を活用することで実現していただけると、私たちとしても本当に嬉しいです。

みなさまの楽しい声、お待ちしております！

友松はじめ
岸本健太郎



ダイジェスト読書法の効果を最大化する「ビジネス読書会」

クーポンゲットで**最大約 2 ヶ月無料お試し可能**！

今ならビジネス読書会導入マニュアルもプレゼント中！

ビジネスカコンテンツや豊富な読書会マニュアル、認定制度なども揃えてお待ちしております！

■最大 2 ヶ月間無料になるクーポン請求 & プレゼント請求ページ

<http://business-study.com/present/dokusho/>

■ビジネス読書会

<http://business-study.com/reading/>

著者：

ビジネス勉強会ファシリテーター/読書会コンサルタント 友松はじめ

ビジネス勉強会ファシリテーター/読書会コンサルタント 岸本健太郎

提供：

ビジネス勉強会

<http://business-study.com/>

